

2022年5月11日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ 歴史の検証』
—— 東京大会でもたらされたアシックスのレガシー ——

第109回 廣田 康人 氏

(株式会社アシックス 代表取締役社長 CEO 兼 COO)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利）では、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々のお話をもとにスポーツの価値や意義を検証し、あるべきスポーツの未来について考えるためのスペシャルサイト「スポーツ 歴史の検証」を掲載しています。

テーマは「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」。昨夏に行われた2020年東京大会に尽力された方々が、それぞれの立場・視点で大会を振り返ります。

今回登場するのは、東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーとして日本代表選手団やボランティアスタッフにオフィシャルスポーツウェアなどの製品を提供したアシックスの代表取締役社長 CEO 兼 COO、廣田康人氏です。スポンサーから見た2020年東京大会、「スポーツメーカー」という枠にはおさまらない幅広い事業を展開するアシックスが考えるスポーツ界の未来やサステナブル（持続可能な）社会の実現などについてお話をうかがいしましたので、ぜひご一読ください。

「東京大会でもたらされたアシックスのレガシー」 廣田 康人 氏

【公開日時】2022年5月11日（水）公開

【URL】https://www.ssf.or.jp/ssf_eyes/history/interview/109.html

スポーツ歴史の検証 で検索ください！

【主な内容】辛さよりも楽しさが勝るマラソンの魅力／愛着のあったメーカーからのヘッドハンティング／注力していきたいパラスポーツ界への参画／運動習慣と健康増進に寄与する事業展開／社会課題の解決に寄与した取り組みの先駆者／産学連携や自治体との協同事業で明るい社会へ



《プロフィール》

廣田 康人（ひろた やすひと）氏

1980年三菱商事に入社。代表取締役常務執行役員、関西支社長などを歴任し、2018年に顧問としてアシックスに入社。その後、代表取締役社長 COO、2022年に代表取締役社長 CEO 兼 COO に就任。アシックスは東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーとして、日本代表選手団やボランティアスタッフにオフィシャルスポーツウェアなどを提供。

佐野 慎輔（さの しんすけ）氏 / インタビュアー

1954年生まれ。産経新聞客員論説委員、尚美学園大学スポーツマネジメント学部教授、笹川スポーツ財団理事／特別上席研究員。スポーツ記者を30年以上経験し、日本オリンピックアカデミー理事、野球殿堂競技者表彰委員を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人笹川スポーツ財団

【後援】スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本スポーツ協会、
公益財団法人日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス